

# 情報セキュリティ標準調査 ワーキンググループ

## 活動中間発表

2001年12月6日

佐藤慶浩

# WG発足の背景

発端は技術用語WGにて、用語を各種標準から持ってきていますが、その訳語が統一されていないことに問題意識を持っています。

また、認定制度全体の枠組みが不明瞭であることも、問題だと思っています。既存WGのいくつかは、それぞれの認定に関係していますが、このままでは、それぞれの認定間の位置づけなどが見渡せません。

そこで、認定制度そのものに焦点を置いた、調査WGを新設し、同じ基準で調査をすることが有益であると思います。

現時点では、成果物を定めない調査WGとして発足したいと思いますが、作業がうまく軌道に乗れば、各WGに対して、対応する認定制度についてのインプットを提供できるものと考えています。

個々の標準・認定制度の内容の勉強  
各標準・認定制度の相互の位置づけを整理し、体系を確認する  
各標準・認定制度の特徴などを、横断的にまとめて整理する  
対象として、人に対する試験・認定も含めてみる(努力目標)  
法律との関係を調べる(努力目標)

国内規格を国際的に啓発する支援の検討  
安全対策基準の移行の方法

成果物(努力目標)

標準・認定制度の一覧表  
用語WGの用語との整合を計る情報源としたい

# 一覧表の縦項目

名称・規格番号

国際規格か国内規格の別

規格の範囲・対象(製品か運用か等)

規格の作成組織

取り扱い者(誰が規格詳細を習得すべきか)

関連規格、法律

関連情報(URL等)

日本語化の担当組織

国内の認定制度の有無

認定・審査方法(再審査の有無等)

認定取得のための費用・期間の目安・考え方

# 調査対象の規格

ISO/IEC 13335 (GMITS) - JIS TR X0036(No.1 - No.4)

BS7799 Part1, Part2

ISO/IEC 17799

ISMS

ISO/IEC 15408 - JIS X5070

SSE-CMM - JIS TR X0021(No.1 - No.9)

CEM (評価機関の認定用規格)

ISO/IEC 17205 (評価機関の運用ガイドライン)

CCRA (国際間相互認証)

経済産業省 安全対策基準

総務省 安全・信頼性基準

プライバシー・マーク - JIS Q15001

# WGメンバー

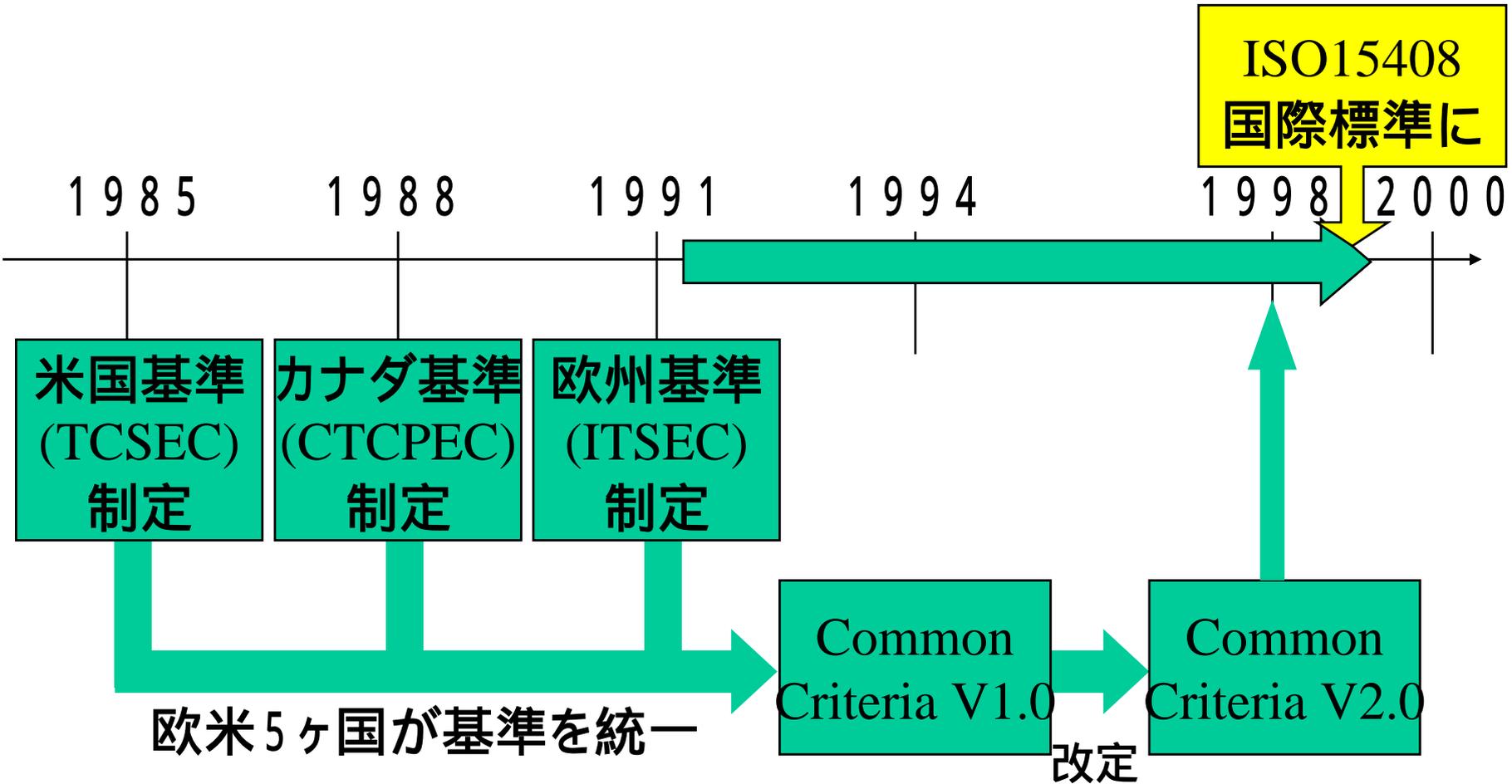
|        |     |
|--------|-----|
| NTTデータ | 寺井様 |
| シャープ   | 笹井様 |
| 日新電機   | 井上様 |
| 横河電気   | 山田様 |
| ニューコム  | 市場様 |
| 大日本印刷  | 半田様 |
| ラック    | 宮西様 |
| 日本HP   |     |

他

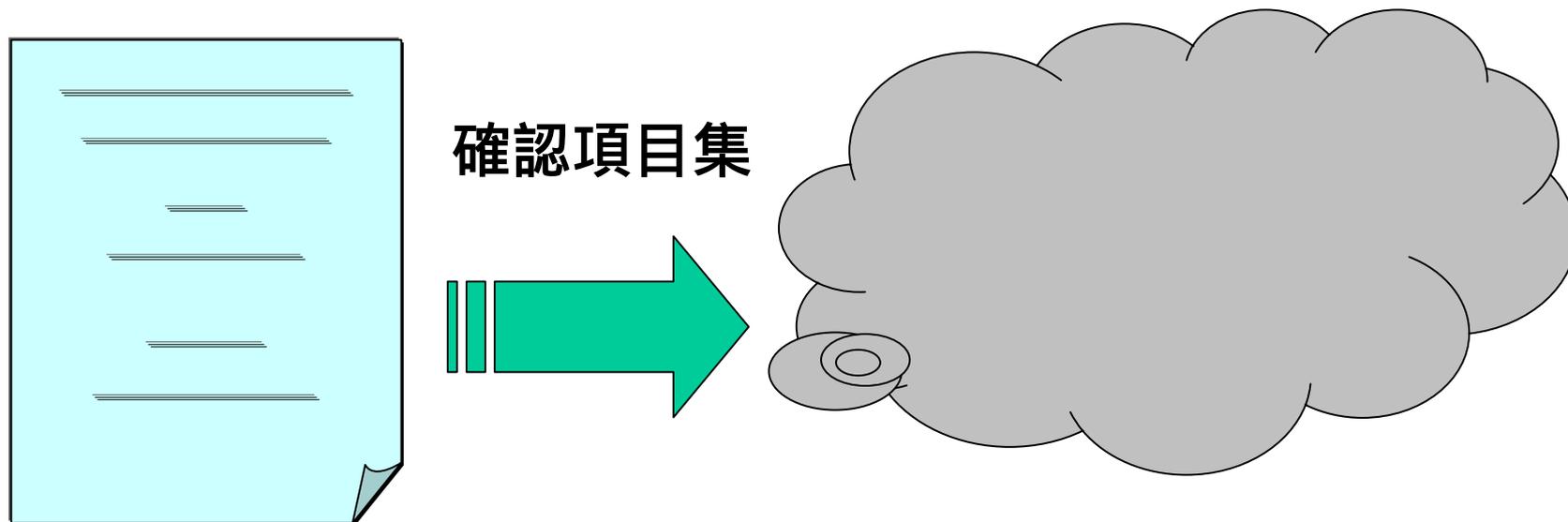
ISO/IEC 15408

ISO/IEC 17799

# ISO/IEC 15408 (JIS X5070)



## 情報セキュリティ管理施策の規範



情報処理学会 情報規格調査会([www.itscj.ipsj.or.jp/](http://www.itscj.ipsj.or.jp/)) SC 27/WG 1小委員会

# 着目すべき観点

ISO/IEC 15408

適用対象範囲  
司法取引の前提

SSE-CMM

ISO/IEC 17799

試験対策勉強による本末転倒  
項目 = 教科に喩えられる  
例外対応能力の欠如

# まとめ

標準を偏重しないようにしたい

情報セキュリティ施策に9 + 3 / 4 番線ホームはない

売るためには、何でもしてよい。のではなくしたい

必要なものをちょうど良く売る

マッチ・ポンプにバケツ

できる協力はしたい

